

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第18回会議 議事録

会議日	令和7年3月6日	会議時間	18:00	～	19:40
-----	----------	------	-------	---	-------

出席者	合計 21 名	(うち委員 14名、事務局 4名、設計業者 3名)
-----	---------	---------------------------

案件

- (1) 設備計画の条件整理 【資料1】電気・機械設備計画について
- (2) 災害対策の条件整理 【資料2】災害対策全体計画について
- (3) トイレ計画の条件整理 【資料3】トイレ平面計画案
- (4) 委員の継続・解嘱について【資料4】委員の継続・解嘱について
- (5) 今後のスケジュールについて
【資料5】今後のスケジュールについて（令和6～7年度）

議 事

【開会】

[事務局]/開会のあいさつ。

[委員長]/挨拶

「皆様こんばんは。3月に入りまして、中学校の方では県立高校入試が終わり、来週には卒業式、合格発表となります。小学校の方でも、卒業生を送る会、卒業式の準備や練習などあり、子供たち、保護者の方々、先生方もあわただしい時期となってまいりました。委員の皆様もお忙しいこととは存じますが、何卒よろしくお願いいたします。」

【案件1】設備計画の条件整理、【案件2】災害対策の条件整理、

【案件3】トイレ計画の条件整理

[委員長]

「それでは案件に入っていきたいと思います。本日の案件は5件ありまして、前半3つ『設備計画の条件整理』『災害対策の条件整理』『トイレ計画の条件整理』について、前回までと同様に、石川設計様の方から資料のご説明をいただき、その後グループ協議に移る形で進行したいと思います。それでは、石川設計様からご説明をお願いいたします。」

[石川設計]/資料1-1～1-3、資料2、資料3-1～3-2 説明

■空調計画について…（資料1-1、1-2 参照）

- ・1～2階の普通教室や特別教室、職員室等の個室は天井面に電気式エアコンを設置
- ・1階ラウンジホール、1階廊下、天井が高い多目的スペース（陽だまりラウンジ）、体育館アリーナは大空間の空調の効率を考え、床輻射式冷暖房を計画
- ・2階多目的スペース（わっかストリート）、2階廊下は天井面に電気式エアコンを設置
- ・トイレは電気パネルヒーターを設置

■給湯計画について…（資料1-1、1-2 参照）

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第18回会議 議事録

- ・各階の流しの給湯は貯湯式電気温水器を設置
 - ・家庭科室や保健室では給湯量が多い、給湯温度が高い使用が想定されるため、瞬間式ガス給湯器を設置、家庭科室調理台はIHクッキングヒーターを計画
 - 衛生器具計画について…（資料1－1、1－2参照）
 - ・大便器は洋風便器を計画し、ウォシュレットや便座ヒーターの有無について確認
 - ・トイレ手洗い器の水栓は、感染症の対策も考え、非接触型の自動水栓を計画
 - ・水飲み場水栓、混合栓などのハンドルはレバー式
 - 照度計画について…（資料1－1、1－2参照）
 - ・照度は県指針を参考に、部屋の形と家具配置を考慮しながら照度計算・照度分布図で確認し、使い勝手を考えた設計でコスト縮減をはかる
 - ・明るさセンサーを用いた省エネ照度制御について、県の指針では窓のある居室・執務室に設置とあるが、県の学校教育課から聞くと授業中に自動で明るさが変わることがあり、授業に支障が出るため明るさセンサーをやめてほしいとの要望があるとのこと。
これを受けて今回の設計では、指針に含まれる部屋全てではなく、範囲確認のうえ限定して設置の計画
 - ・トイレや常時使用の少ない室は、人感センサー対応で計画
 - 自然エネルギー導入計画…（資料1－3参照）
 - ・太陽光パネルの設置を検討。冬季期間の天候及び屋上計画を鑑み、また太陽光発電効率と設置のイニシャルコストと費用対効果のバランスから、発電利用の目的に応じた量の太陽光パネルを設置。パネルは屋上南の庇に設置、または壁面に設置などの案を検討
 - 前回プランからの変更点について…
 - ・町との協議により、家庭科室を1階へ、音楽室を2階へ配置を入れ替えたプランの説明
 - ・2階体育館ギャラリーと倉庫の形状を東西横方向に広げた配置の説明
- その他確認事項として、理科室に授業等で使うガス器具の設置は必要か確認
- 災害対策について…（資料2参照）
 - ・災害時は体育館が主要な避難場所、その他職員室・保健室・プレイルーム・会議室を一部機能させることを想定し、非常用発電機設置を計画
 - ・発電機の大きさは協議が必要だが、町要望の3日以上連続運転を想定
 - ・水源は水道直結式の方針（受水槽は設置しない）のため、断水時において、飲料水は備蓄品から、シャワーは利用不可、トイレ利用は別施設または仮設トイレで対応
 - トイレ計画について…（資料3－1、3－2参照）
 - ・器具数算定の根拠の説明、その他トイレ場所による便器数の個数等の意見確認
 - ・1階、2階の児童用トイレは感染症対策、空調効果の観点からドアレストイレを計画、

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第18回会議 議事録

動線の工夫により中は見えない仕様、職員トイレのドアの形状については確認

- ・通級、体育館、バリアフリースイートイレはドアありで計画、体育館バリアフリースイートイレにはオストメイトを設置
- ・1階の低学年用トイレに小さめの便器を入れる必要があるか確認
- ・学校トイレの先端事例として、性的マイノリティの児童や一人になりたい児童の配慮から男子トイレ小便器をなくし、すべて個室トイレにしている例もあり、そういった運用のトイレの在り方についての意見を確認
- ・トイレ内手洗いコーナーをトイレ外（入り口前等）に出して、多様な学年やクラスのコミュニケーションの場とする案について（その場合身だしなみを整えるための鏡をトイレ内に設置）
- ・女子トイレには消音装置（音姫等）を設置、男子トイレには設置不要か確認
- ・大便器にはウォッシュレット、便座ヒーターは必要か確認

[委員長]

「ご説明ありがとうございました。本日の協議内容についてお話しいただきましたが、資料1-1、1-2の電気設備、機械設備については多少専門的な内容ではありますが、ご意見がありましたら協議していただければと思います。資料1-3の太陽光パネルについて教育的な意味も含めて必要かどうか、導入するとしたら配置や目的や意義等を検討していただければと思います。」

「家庭科室と音楽室の配置についてですが、町からの意見をいただいての位置替えの提案となりました。また、理科室のガス器具が必要かの確認をしていただければと思います。」

「資料2の災害時の考え方については意見、要望、改善点等がありましたら議論をお願いいたします。」

「資料3-1トイレの部分ですが、それぞれの場所の便器数、バリアフリーのトイレ、ドアレストイレの場所に関するご意見、資料3-2の確認事項についてのご意見がございましたら協議をお願いいたします。皆様の方から何か話し合いに入る前に質問等はございますでしょうか。」

[委員]

「今の子供たちで洋式トイレが嫌い、同じ便座を使うのが嫌だという意見があるかと思いますが、その点はいかがでしょうか。」

[石川設計]

「そういった意見もあるかと思います。昔は教材の一環として和式トイレを残した時代はありましたが現在の家庭状況では、洋式トイレを使う家庭の割合が高くなっていて、和式トイレの使い方を知らないという児童も一定数いること、公共トイレもほぼ洋式に整備されていることなどから、受け入れられやすいのではないかと思います。同じ便器を使うのが嫌だという意見には除菌クリーナー等の

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第18回会議 議事録

対応の工夫が必要かと思います。」

[委員長]

「グループ内に学校の先生方もいらっしゃいますので、トイレ使用の実情などを伺い、話題にしていいただければと思います。それでは皆様グループ協議をお願いいたします。」

〔グループ協議〕

グループA協議内容

- ・空調について、エアコン室外機を屋上にまとめて配置とのことで、積雪対策を十分に行う必要がある。
- ・給湯設備については設置はありがたいが、維持費が気になるとの意見があった。
- ・照明については計画に従ってよい。
- ・太陽光パネルについてあってよい、教材として使用する目的で発電量をしばっての計画ではあるが、災害時のことも考えると、太陽光パネルを増設したり、蓄電池設置したりなども可能かという意見もあった。
- ・災害時に家庭科室も使用できる計画にするのはいかがだろうか。すべてIHの調理台ではなく、ガスコンロの調理台があってもいいのではないかという意見もでた。
- ・災害時のトイレについて、断水等により使えなくなると、別施設でも使えなくなると思われるので、簡易トイレ等の準備もあったほうがよい。
- ・理科室はガス器具不要。
- ・トイレについて資料3-1内、キープランの（１）、（４）、（５）のトイレはドアレスでよい。それ以外はドアあったほうがよい。
- ・職員トイレのバリアフリートイレと倉庫の配置は逆の方がよいという意見もあった。
- ・体育館トイレの便器数が、災害時利用も考えると少ない。
- ・男子トイレはすべて個室案ではなく、小便器があったほうがよい。
- ・ウォシュレットはなくてもよい、便座ヒーターはあったほうがよい。
- ・手洗い場についてはトイレ内にあったほうがよいという意見と、トイレ外にあったほうがいいかもという意見があった。

グループB協議内容

- ・太陽光パネルについて、教育面であったほうがいいかもしれないが、コスト面ではどうなのかという意見。雪が多い地域なので冬場の運用が難しい。案として、小さいもので外灯だけに利用など。
- ・太陽光パネルを壁面に設置した場合、反射光でグラウンドの活動に影響が出る可能性が

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第18回会議 議事録

考えられるので屋上につけたほうがいいのかという意見。

- ・理科室のガス器具は必要ない。
- ・家庭科室と音楽室について、配置入れ替え前の方がいいのか。家庭科室を使うのは高学年で2階にあったほうがよい。
- ・災害時のトイレが話題になり、やはり使えないと困るので、トイレのみ受水槽などは可能なのかという意見。
- ・トイレのドアについてグループAと同じ意見。
- ・小さい便器について、低学年用のトイレと、通級教室のトイレにあったほうがよい。
- ・男子小便器について、あると使用の回転率が上がるという意見と、無いと大便器利用の抵抗感が減るなどの良い点もあるという意見があった。
- ・手洗いコーナーに関して、水飲み場が全体的に少ないという意見がでた。高学年になると書写などの道具を洗うこともあり、現状だと混み合いそうである。
- ・音姫は男子トイレにもあったほうが配慮されていいのでは。
- ・ウォシュレットは大人が使用するトイレにはあったほうがよい。便座ヒーターについてはあったほうがよい。

グループC協議内容

- ・家庭科室のコンロはIHでいい。ただ家庭科の授業でガスコンロが必要であったような気がする。災害時のことも考えガスコンロあったほうがいいのかという意見もあったが、災害時は他からガスコンロをもってきてもいいのかなという意見もあった。
- ・太陽光パネルについて、反射の光で近隣住民のご迷惑になるといった事例もあるらしいので、設置には充分留意してもらいたい。
- ・小さい便器については、必要ない。
- ・男子小便器については必要である。全部個室トイレだと休憩時間中に済ませられないかもしれない。
- ・体育館トイレについて、スペースも広く、便器数も広くしたほうがよい。
- ・消音装置は男子トイレには不要。ウォシュレットは体育館トイレ、職員トイレには必要。

[委員長]

「皆様、短い時間の中で様々な意見をだしていただきありがとうございます。空調については、エアコン室外機の雪の対策を考えるというところ。給湯に関しては心配事として学校としての運用方法になるのかなと思います。照明に関しては特に問題なく、ただ授業中に明かりが変わることになると子供たちの集中の妨げになるなどは考えられるので、センサー設置はしっかり検討がすること。太陽光パネルについては向きや場所はかなり検討が必要ですが、つけたいという意見が多かったです。コスト面の不安はありますが、災害対策として使えるのでは、教育効果があるのでは

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第18回会議 議事録

という意見がありました。理科室の実験については昔はガス器具必要でしたが、現在はなくても大丈夫とのことでした。」

「家庭科室のガスコンロについて、災害時や授業等でも使うのでIHだけではなくガスコンロもあったほうがいいのではという意見がありました。災害時のトイレについて、様々な方式の検討が必要ではないかと思いました。簡易トイレなどもそうですし、受水槽はどうなのかという意見もありました。役場庁舎では災害時の断水等の場合どのような形をとっているのでしょうか。」

[事務局]

「災害時の拠点となる建物として庁舎は計画してあります。水道は直結式で、発電機も72時間連続稼働のものでして、今回の小学校と同じ仕様です。さらに付け加えますと、役場前の水道の配管は耐震性能に優れた強いパイプを使っていて、基本的に断水を想定しておりません。もし、断水になったとしても、他からも給水されているのでバルブを閉めると他からループして水が送られるので、水がでないということは考えておりません。役場前と同じ配管が野辺地小のプールのあたりまでいっているの、断水になる可能性は低いと考えています。自家発電も、軽油を想定していて、軽油の供給ができない場合でも、町の除雪機械等の重機の軽油を回せば緊急時も発電できると考えています。」

[委員長]

「ありがとうございます。お話を聞くと、何か特別な措置を取らなくても、緊急時に何とかなりそうという考えでよろしそうですね。」

「トイレに関しまして、児童が主に使うトイレはドアレスで、ウォシュレット、音姫等は場所によってあったほうがいい。便座ヒーターはあったほうがいいということでした。また男子トイレの小便器をなくしすべて個室の案については、賛否どちらの意見もありました。それから、職員トイレの男女の位置や、トイレ前のバリアフリートイレ、倉庫の配置について逆の方がいいのかもという意見、家庭科室と音楽室の配置についての意見、水飲み場を増やせないかという意見が出ました。確かに、今の野辺地小では各学年に一つ水飲み場があり、高学年になると習字道具や、絵具道具を洗ったりなどがあるので、多少混み合うことがあるのかなと思います。オープンなスペースに手洗い場兼水飲み場のようなものを置いてたくさんの人数が使える状態にするか、別スペースに水飲み場を増設するかなどを検討していただければと思います。」

【案件4】委員の継続・解嘱について、【案件5】今後のスケジュールについて

[委員長]

「それでは次の案件にすすみます。次の案件は『委員の継続・解嘱について』『今後のスケジュールについて』ということになります。こちらについては事務局よりご説明をお願いします。」

野辺地町統合小学校新築事業検討委員会

第18回会議 議事録

[事務局]

- ・委員の継続・解嘱について説明（資料4参照）
- ・今後のスケジュール（令和6年度～7年度）について説明（資料5参照）

[委員長]

「ご説明ありがとうございました。今年度の基本設計の検討は次回で区切りとなりますが、4月からまた実施設計の検討が早々に開始される予定となっているようです。継続される委員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。次回会議ではこれまでに皆様で行ってきた基本設計に関する検討の総まとめを行う予定とのことです。案件は以上ですが、最後に皆様から確認しておきたいことなどはございますでしょうか。」

※委員から資料4の年度の誤字指摘

[委員長]

「ご指摘ありがとうございます。ほかにいらっしゃらないようなので、今日の案件はすべて終了とさせていただきます。進行を事務局にお返しします。」

[事務局]

「皆様大変お疲れさまでした。次回、令和6年度最後の委員会となります。可能な限りご参加いただいてしめくりをしたいと思います。それでは以上をもちまして第18回野辺地町統合小学校新築事業検討委員会を終了いたします。」